



校長から西高生へのメッセージ

(2020.4.10)

皆さん、お元気ですか？新年度になり、やっと学校を再開できると思っていたのですが、離任式と入学式を終えたところで、また臨時休業、それも、本日の緊急事態宣言により5月6日まで延長されました。正直、このような形で皆さんの命を心配しなければならない日が来るとは思いませんでした。

現在、本校の生徒や教職員には新型コロナウイルスに感染した人はいませんが、皆さんの中には、感染者や濃厚接触者を知っている人もいるのではないのでしょうか。東京や大阪、名古屋市内に比べて岡崎近辺は落ち着いているという印象がありますが、それでも県内の感染者の中に、感染経路不明の人の割合が増えていることは見過ごせないことです。今回の休業は、このような状況を踏まえてのものですから、皆さんも自分の行動に責任をもってほしいと思います。自分が感染しないことはもちろんですが、発症していなくてもいつの間にか感染しているかもしれないということも考慮して、他人に移さないような配慮をしていきましょう。咳エチケットや手洗いをし、規則正しい生活で自分の体力を落とさず、検温等で自分の体調を管理するとともに、3密（密閉・密集・密接）を避け、不要不急の外出をせず、人との接触をできるだけ避けるようにしてください。

さて、令和2年度が始まり、360名の1年生が入学しました。私は入学式の式辞の中で、「**受け取って、考えて、行動する**」ことを心がけてほしいと話しました。2、3年生の人には昨年度、同じような話をしました。「**情報を受け取る、学ぶ（インプット）**」、「**自分の頭で考える**」、「**考えたことを行動に移す、発信する（アウトプット）**」という3つのステップを大切にしようという話です。

今回のコロナウイルス関連でも、正確な知識と現状を把握した上で、自分のすべきことを考え、それを実行しなければなりません。皆さんは、社会全体、また、自分の将来を考えて行動していますか。

「自分は陽性だ」と街中で騒いだ人のニュースがありました。実際に感染させた人もいましたし、陽性でないのにそう言って人々の反応を楽しんだ人もいました。言語道断です。臨時休業中に中高生がカラオケやゲームセンターにいたというニュースもありました。なぜ臨時休業になっているのかを理解していない行動です。東京で感染者が増えているのは、3連休に外出した人が多かったからだと言われてます。もし、皆さんの中に「これくらいならいいだろう」と考えている人がいるならば、今後は、少し窮屈でも、「自分の行動の結果」を慎重に考えるようにしましょう。

一方、臨時休業中、自分のために時間を有意義に使ったという人もいます。毎日10時間の学習を自分に課した人や毎日1冊本を読もうと決めた人もいます。今回、明らかになった社会の課題に興味を持ち、それを解決する仕事に就きたいという目標を持った人もいます。ネット上の学習コンテンツ（結構面白い！）で知識を増やした人もいます。3月以来、ダラダラ過ごした人と自分を成長させようと行動した人の間には大きな差がついたでしょう。さて、皆さんは今回の臨時休業をどう過ごしますか？

学校では、今、先生方が、授業の代わりになることをどうやって提供しようか考えています。質問したい人もいるでしょう。このようなことについても何ができるか考えて、改めて連絡します。

通常とは異なる状況ですが、ぜひ、**現状を踏まえた上で、自分が何をすべきかを考えて、行動してほしい、全体を把握した上で自分の行動を律してほしい**と思います。

皆さん、この期間を有意義に過ごし、成長してください。